

| 科目名称 | 成人看護IV(血液・造血器、内分泌、代謝疾患患者の看護) | 学年学期 | 単位数 | 時間数 |
|------|------------------------------|------------|-----|-----|
| 担当教員 | 飯田恵子 兵頭佳代子 | 授業に関わる実務経験 | | 21 |
| | | ■有(看護師) | □ 無 | |

【1】授業概要

血液・造血器、内分泌、代謝疾患患者の看護の概要について理解する。

【2】学習目標

1. 血液・造血器、内分泌、代謝疾患患者の特性について理解する。
2. 対象の経過、主な症状、検査・治療・処置に応じた看護のポイントについて理解する。
3. 日常よくみられる主な疾患患者の看護と准看護師の役割について理解する。

【3】ディプロマポリシーとの関連性

- I. 人に関する多様な人間を理解する力
 - 1. 人間を生活者として捉えることができる。
 - 2. 人間の生命、尊厳及び権利を尊重し、多様な価値観をもつ人間を理解することができる。
- II. 看護を実践する力
 - 1. 対象の健康状態の変化に気づくことができる。
 - 2. 安全に科学的根拠に基づいた看護援助を実践できる。
 - 3. 様々な場で生活する人々を支援するための援助を考えることができる。
- III. 人間関係を構築する力
 - 1. 対象とより良い人間関係を築くことができる。
 - 2. 多職種と連携・協働するための人間関係を築くことができる。
- IV. 主体的に学び続ける力
 - 1. 自己の資質向上のために学び続ける必要性を理解できる。
 - 2. 自己の看護観をもちキャリアデザインを描くことができる。

【4】授業計画

| | 内容 | 主な授業形態 |
|----|-----------------------------|--------|
| 1 | 血液・造血器疾患の基礎知識 | 講義 |
| 2 | 血液・造血器疾患患者の看護の基本 | 講義 |
| 3 | 血液・造血器疾患患者の主な症状、検査、治療に伴う看護 | 講義 |
| 4 | 主な血液・造血器疾患患者の看護① | 講義 |
| 5 | 主な血液・造血器疾患患者の看護② | 講義 |
| 6 | 内分泌、代謝疾患の基礎知識 | 講義 |
| 7 | 内分泌、代謝疾患看護の基本 | 講義 |
| 8 | 内分泌、代謝疾患患者の症状、検査・治療・処置に伴う看護 | 講義 |
| 9 | 主な内分泌、代謝疾患患者の看護① | 講義 |
| 10 | 主な内分泌、代謝疾患患者の看護② | 講義 |
| 11 | 筆記試験 | |

【5】評価方法

筆記試験

【6】教科書

小林 寛伊監修 「看護学入門8 成人看護 I (血液・造血器疾患患者の看護)」 第5版 メディカルフレンド社 2023年
 小林 寛伊監修 「看護学入門9 成人看護 II (内分泌・代謝疾患患者の看護)」 第4版 メディカルフレンド社 2023年

【7】参考書**【8】受講生へのメッセージ**